

## 平成 25 年度 中濃支部可児・加茂地区研修会報告

日時：平成 25 年 11 月 18 日（月） 18:30～20:30

場所：木沢記念病院 中部療護センター

テーマ「精神科領域における理学療法 ～ニードの実践と今後の展開～」

講師：のぞみの丘ホスピタル 中津 智広先生

寒さが一段と厳しくなってきました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回はのぞみの丘ホスピタル 中津智広先生に「精神科領域における理学療法」についてご講義を頂きました。平日の業務終了後の研修会でありながら59名の士会員が参加されました。



研修の内容は、

- ①精神科領域の紹介と理学療法士の活動
- ②精神疾患、認知症について ～介入、関わり方のポイント～
- ③精神科領域において理学療法士が担うべき役割

と3つの大きなテーマに分けて進められました。精神科領域ならではの課題や、普段我々も直面する認知症についてなど、先生の臨床経験を交えた具体的なお話に参加者は興味深く聞き入っていました。特に精神疾患や認知症について疾患ごとに「概要と特徴」から「関わり方のポイント」のお話は、今までの誤解や先入観を払拭し、すぐにでも臨床場面で役に

立つ内容でした。



この研修を通して、理学療法を行う上で疾患と向き合う前にまず人間として向かい合い、適切な障害理解に基づき患者様のわずかな変化に気を配り、尊敬をもった態度で接することの重要性を改めて感じ、今後の臨床場面で活かしていきたいと思います。

最後に、貴重な時間を割いて講義して頂いた中津先生、会場設営をして頂いた木沢記念病院の先生方、誠にありがとうございました。



中濃支部広報 可児加茂地区担当  
岐阜社会保険病院保険病院 加地 寛